

I 貴社において、短時間労働者である従業員が社会保険(厚生年金保険・健康保険)への加入を避けるために労働時間や収入などを調整する「就業調整」を行わないよう取組を実施したかお伺いします。

※「短時間労働者」:1週間の所定労働時間が、30 時間未満で働く労働者(正社員・正職員は除きます。)

例:「パートタイマー」「アルバイト」「嘱託」「契約社員」「臨時社員」「準社員」等

問1 貴社において、社会保険(厚生年金保険・健康保険)の制度・保険料負担・給付内容の概要等を説明できる方について、あてはまる人を全てお選びください。(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 経営者	<input type="checkbox"/>	2. 本社等に所属する人事・労務制度等の主担当者
<input type="checkbox"/>	3. 支社や事業所等に所属する労務管理者等	<input type="checkbox"/>	4. 短時間労働者の業務管理を直接担当する従業員等
<input type="checkbox"/>	5. 1~4 以外の従業員	<input type="checkbox"/>	6. 社内に説明できる人はいない

問2 なぜ任意で短時間労働者を社会保険に加入させる制度(以下、任意適用という)を活用することにしたのでしょうか。あてはまるものを全てお選びください。(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 従業員の年金額の増加や健康保険に加入することで処遇を改善し、人材の確保・定着を図りたかったから	<input type="checkbox"/>	2. 従業員自身が希望していたから
<input type="checkbox"/>	3. 従業員がより長い時間働く動機になると思ったから	<input type="checkbox"/>	4. 親会社の意向やグループ会社の動向に準じたから
<input type="checkbox"/>	5. 企業イメージが向上するから	<input type="checkbox"/>	6. 求人の際「社保完備」と記載すること等で求人への応募を一定確保、または、増加させたかったから
<input type="checkbox"/>	7. 適用により短時間労働者のスキルアップや、会社全体の生産性が上がると思ったから	<input type="checkbox"/>	8. 従業員の社会保険料を支払うことで経費に算入し、税金などを軽減するため
<input type="checkbox"/>	9. その他(具体的に: )		

問3 任意適用の社内での検討をすすめる際に企業側で何が支障となっていましたか。あてはまるものを全てお選びください。(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 企業にとっての加入メリットが理解できていなかった	<input type="checkbox"/>	2. どの広報物を見れば加入するメリットの理解が深められるのか分からなかった
<input type="checkbox"/>	3. どの専門家に相談すれば加入手続きが円滑に進むのか分からなかった	<input type="checkbox"/>	4. 総額人件費の増加につながると考えていた
<input type="checkbox"/>	5. 適用に伴い、人事・労務管理の方法等を見直すことが困難であると考えていた	<input type="checkbox"/>	6. 加入手続きの方法が分からなかった
<input type="checkbox"/>	7. 通常業務が繁忙のため、加入手続きが進まなかった	<input type="checkbox"/>	8. 人事・労務専任の担当者がいなかった
<input type="checkbox"/>	9. 社会保険労務士などの相談できる専門家がいなかった	<input type="checkbox"/>	10. その他(具体的に: )

問4 問3の支障を解消するうえで、役だった取組について、あてはまるものを全てお選びください。(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. テレビ、SNS、新聞等で情報を取得した	<input type="checkbox"/>	2. 厚生労働省・日本年金機構が提供するウェブサイト・動画・ガイドブック等を利用した
<input type="checkbox"/>	3. 社労士や税理士等社外専門家に相談したり、手続きのサポートを受けた	<input type="checkbox"/>	4. 年金事務所と相談したり、サポートを受けた
<input type="checkbox"/>	5. 他企業で任意適用を活用している企業の担当者から情報を提供してもらったり、サポートを受けた	<input type="checkbox"/>	6. 人事労務の専門部署や担当者を新たに設けた
<input type="checkbox"/>	7. その他(具体的に: )		

問5 問4についてあてはまる項目のうち、特に役だった取組を具体的にお教えてください。\*

回答例:社労士や税理士等の社外専門家と、在籍する従業員ごとの社会保険加入のメリットを確認し、従業員の働き方に合わせた選択肢を明らかにした。この取組により、従業員も安心して長く働いてくれると実感し、社会保険整備ができるように、任意適用の活用を決定した。

--

問6 短時間労働者の社会保険への加入に伴い、従業員が加入を迷った理由について、認識されている範囲で、あてはまるものを全てお選びください。(該当するもの全てに✓)\*

<input type="checkbox"/>	1. 従業員が社会保険の制度(給付内容・保険料負担等)について理解していなかったから	<input type="checkbox"/>	2. 従業員が社会保険に加入することによって、従業員自身にメリットがあると感じられていなかったから
<input type="checkbox"/>	3. 従業員が社会保険に加入することで、従業員の手取り収入が減少すると考えていたから	<input type="checkbox"/>	4. 従業員が社会保険に加入し、収入が増加することで、配偶者の所得税上の扶養からも外れてしまう(配偶者控除を受けられなくなる等)から
<input type="checkbox"/>	5. 従業員自身が社会保険に加入することで、配偶者が加入する社会保険の扶養から外れてしまい、保険料負担が生じるから	<input type="checkbox"/>	6. 従業員が社会保険に加入することで、配偶者の会社から手当(配偶者手当や家族手当等)が支給されなくなる恐れがあったから
<input type="checkbox"/>	7. 従業員が個人の事情で(育児や介護、病気、体力等)労働時間を増やせないから	<input type="checkbox"/>	8. 会社側の事情で、所定労働時間を増やせなかったから
<input type="checkbox"/>	9. 迷う・戸惑う人はだれもいなかった、もしくは該当者がいなかった	<input type="checkbox"/>	10. 分からない
<input type="checkbox"/>	11. その他(具体的に: _____ )		

問7 問6でご回答いただいた、従業員が社会保険への加入を迷った理由を踏まえ、加入を促すための社内制度の見直し等、貴社内で実施した取組について、あてはまるものを全てお選びください。(該当するもの全てに✓)\*

<input type="checkbox"/>	1. 従業員へリーフレット・ガイドブックを配布し、加入の仕組み・メリット・保険料負担の説明を個別に行った	<input type="checkbox"/>	2. 事業所内で社会保険加入に関する説明会を実施し、加入の仕組み・メリットの説明を集団で行った
<input type="checkbox"/>	3. 事業主や人事労務担当者等から従業員へのサポート・コミュニケーション(本人のキャリアにあわせた個人面談等)を充実させた	<input type="checkbox"/>	4. (適用対象となる)短時間労働者の福利厚生(健康診断、特別休暇、住宅手当等)を充実させた
<input type="checkbox"/>	5. 対象者を正社員(短時間正社員を含む)へ転換した	<input type="checkbox"/>	6. 短時間労働者が働きやすい労働時間(長くするなど)を選択できるようにした
<input type="checkbox"/>	7. 短時間労働者の賃金(月給、賞与、役職手当等)引上げを行った	<input type="checkbox"/>	8. 社会保険料負担額に相当する金額を短時間労働者に支給した
<input type="checkbox"/>	9. 社労士等の専門家からのサポートを受けて、上記1~8の取組を進めた	<input type="checkbox"/>	10. 特段何も取組を行っていない
<input type="checkbox"/>	11. 分からない	<input type="checkbox"/>	12. その他(具体的に: _____ )

10を選択した場合Ⅲの問1(6ページ)へお進みください

問8 問7の取組について、具体的な取組内容をお教えてください。また、取組にあたり、もし工夫された点等があれば、あわせてお教えてください。\*

回答例:年金事務所のサポートを受け厚生労働省・年金機構が作成・配布しているチラシ・ガイドブックを活用し、個人ごとに受給できる厚生年金保険の額を試算することで、実際の数値を見せ、加入するメリットを実感してもらえるようにした

回答例:社労士や税理士等、社外の専門家の方々や事業主・人事労務担当者にて、対象となる従業員との個人面談を設定し、加入者自身が抱える不安や疑問(配偶者の反対等)を解決/払拭する場を設け、各従業員の状況や希望に応じた選択肢を提示するようにした

問9 問7,8でご回答いただいた取組について、任意適用の検討を開始したタイミングから取組を実施するまでに要した期間はだいたいどの程度でしたでしょうか。最もあてはまるものをお選びください。(該当するもの1つに✓)\*

※複数の取組を実施された場合は、最初の取組を実施されてから最後の取組を実施し終わるまでにかかった取組の合計期間をご回答ください

※わかる範囲でお答えいただく形で問題ございません

<input type="checkbox"/>	1. 2週間以内	<input type="checkbox"/>	2. 2週間～1か月
<input type="checkbox"/>	3. 1か月～3か月	<input type="checkbox"/>	4. 3か月～半年
<input type="checkbox"/>	5. 半年～1年	<input type="checkbox"/>	6. 1年以上
<input type="checkbox"/>	7. 分からない		

問10 実施した取組の中で、特に、従業員に対して効果的・有効だったと感じる取組について、あてはまるものを1つお選びください。(該当するもの1つに✓)\*

<input type="checkbox"/>	1. 従業員へリーフレット・ガイドブックを配布し、加入の仕組み・メリット・保険料負担の説明を個別に行った	<input type="checkbox"/>	2. 事業所内で社会保険加入に関する説明会を実施し、加入の仕組み・メリットの説明を集団で行った
<input type="checkbox"/>	3. 事業主や人事労務担当者等から従業員へのサポート・コミュニケーション(本人のキャリアにあわせた個人面談等)を充実させた	<input type="checkbox"/>	4. (適用対象となる)短時間労働者の福利厚生(健康診断、特別休暇、住宅手当等)を充実させた
<input type="checkbox"/>	5. 対象者を正社員(短時間正社員を含む)へ転換した	<input type="checkbox"/>	6. 短時間労働者が働きやすい労働時間(長くするなど)を選択できるようにした
<input type="checkbox"/>	7. 短時間労働者の賃金(月給、賞与、役職手当等)引上げを行った	<input type="checkbox"/>	8. 社会保険料負担額に相当する金額を短時間労働者に支給した
<input type="checkbox"/>	9. 社労士等の専門家からのサポートを受けて、上記1～8の取組を進めた	<input type="checkbox"/>	10. すべての取組が効果的であった
<input type="checkbox"/>	11. 効果的な取組はなかった	<input type="checkbox"/>	12. どの取組が効果的か判断できない
<input type="checkbox"/>	13. その他(具体的に: _____ )		

問11 効果的な取組があった場合、その取組がうまくいったと思われる理由について、具体的にお教えてください。

回答例:社労士(その他専門家)に何度も相談を行い、事業主・従業員ともに社会保険(厚生年金保険・健康保険)について正しく理解する機会を設けたことで、事業主や従業員の理解が深まり、各従業員の状況に応じて納得のいく選択を促す/することができたから

問12 上記でご回答いただいた取組について、あまりうまく行かなかった際に、何か改善や工夫を行いましたか。行った改善や工夫について、具体的にお教えてください。

**II 短時間労働者の社会保険加入に向けた社内制度の見直しや、加入に向けたサポートによる効果についてお伺いします。**

**問1 任意適用により、短時間労働者の社会保険加入者数はどの程度増加しましたか。(該当するもの1つに✓) \***

※取組を開始した時点の対象者を母数としてお考えください

※わかる範囲でお答えいただく形で問題ございません

<input type="checkbox"/>	1. 対象者がほぼ全員加入した	<input type="checkbox"/>	2. 対象者の7～8割が加入した
<input type="checkbox"/>	3. 対象者の半数くらいが加入した	<input type="checkbox"/>	4. 対象者の2～3割が加入した
<input type="checkbox"/>	5. 取組を実施した結果、増加していない	<input type="checkbox"/>	6. 取組実施前、取組開始後間もないため、まだ増加していない
<input type="checkbox"/>	7. 分からない		

**問2 新たに加入した短時間労働者の内、加入前の被保険者区分を把握している場合、おおよその割合をお教えください。**

※わかる範囲でお答えいただく形で問題ございません。

①扶養となっておらず、国民健康保険及び国民年金第1号被保険者として加入していた方 (\_\_\_\_割)

②扶養の範囲で働いていた方、国民年金第3号被保険者として加入していた方 (\_\_\_\_割)

**問3 任意適用後、以下変化についてそれぞれ最もあてはまるものをお選びください。(該当するもの1つに✓) \***

	1. 非常にあてはまる	2. どちらかという とあてはまる	3. どちらかという とあてはまらない	4. 全くあてはまらない	5. 何とも言えない・分からない
短時間労働者が積極的に業務に従事するようになった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
短時間労働者の離職率が低下した。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
短時間労働者の求人への応募が増えた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
短時間労働者の応募者の質が上がった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
追加の人材採用が不要に/少なくなり、採用コストを削減できた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
研修・教育にかかる費用(人件費等含む)や工数を削減できた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
正社員の残業時間(残業代)が減った。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**問4 その他、取組・見直しにより、貴社にもたらしたポジティブな影響や、取組・見直しによるメリット等があれば、具体的にお教えください。(上記以外に想定していなかったコストの削減、対外的な好感度・認知度の向上、従業員の満足度向上等)**

### Ⅲ 貴社についてお伺いします。

問1 貴社の主たる業種をお選びください。(売上高が最も大きいもの1つに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 建設業	<input type="checkbox"/>	2. 製造業
<input type="checkbox"/>	3. 電気・ガス・熱供給・水道業	<input type="checkbox"/>	4. 情報通信業
<input type="checkbox"/>	5. 運輸業, 郵便業	<input type="checkbox"/>	6. 卸売業
<input type="checkbox"/>	7. 小売業 (各種商品小売業(百貨店・総合スーパー含む))	<input type="checkbox"/>	8. 小売業 (飲食料品小売(コンビニ含む))
<input type="checkbox"/>	9. 小売業 その他	<input type="checkbox"/>	10. 金融業, 保険業
<input type="checkbox"/>	11. 不動産業, 物品賃貸業	<input type="checkbox"/>	12. 学術研究、専門・技術サービス業
<input type="checkbox"/>	13. 宿泊業	<input type="checkbox"/>	14. 飲食サービス業
<input type="checkbox"/>	15. 生活関連サービス業, 娯楽業	<input type="checkbox"/>	16. 教育, 学習支援業
<input type="checkbox"/>	17. 医療	<input type="checkbox"/>	18. 福祉 (社会保険・社会福祉)
<input type="checkbox"/>	19. 福祉 (介護事業)	<input type="checkbox"/>	20. 複合サービス事業
<input type="checkbox"/>	21. サービス業(他に分類されないもの)	<input type="checkbox"/>	22. 公務
<input type="checkbox"/>	23. その他(具体的に )		

問2 貴社の(従業員規模でなく)厚生年金保険の被保険者数をお選びください。(該当するもの1つに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 1～4人	<input type="checkbox"/>	2. 5～9人
<input type="checkbox"/>	3. 10～19人	<input type="checkbox"/>	4. 20～29人
<input type="checkbox"/>	5. 30～49人	<input type="checkbox"/>	6. 50～100人
<input type="checkbox"/>	7. 101人以上		

問3 貴社の企業形態について、あてはまるものをお選びください。(該当するもの1つに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 本社(一つの事業所)のみ	<input type="checkbox"/>	2. 本社に加え支社・支店等(複数事業所)がある
--------------------------	-----------------	--------------------------	--------------------------

問4 社内で人事・労務管理を担う担当者について、該当する人を全てお選びください(兼務も含む。)  
(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 人事・労務担当者	<input type="checkbox"/>	2. 経営者
<input type="checkbox"/>	3. その他(具体的に: )		

問5 自社の人事・労務管理に関して、社外の専門家にアドバイスを受けたり、相談したりする場合、誰に相談しているか、該当する人を全てお選びください。(該当するもの全てに✓) \*

<input type="checkbox"/>	1. 税理士	<input type="checkbox"/>	2. 社労士
<input type="checkbox"/>	3. 年金事務所の担当者	<input type="checkbox"/>	4. 該当する人はいない
<input type="checkbox"/>	5. その他(具体的に: )		

問6 これまでの設問でご回答いただいた内容等を厚生労働省で精査させていただいた上で、広報コンテンツ作成に向けて更に具体的な内容を確認させていただこうと考えております。ご連絡しても差し支えない連絡先をご教示いただけますようお願いいたします。\*

企業名	
部署名	
企業所在地(都道府県名)	
役職名	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

問7 その他本調査や社会保険(厚生年金保険・健康保険)の適用拡大に関する取組などについて、行政等へのご要望・ご意見等がもしございましたら、ご自由にご回答ください。

--

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。